

第26年度(令和4年度)決算内容のご報告

I. 事業報告

皆さまからお預かりしている出資金はJAの運営と事業活動のために大切に使用して頂いております。令和4年度に活動した各事業の内容をご確認ください。

令和4年度は「第9次中期総合3か年経営計画」の2年目として、“創り出そう「農」の未来と「地域」の未来”をキャッチフレーズに、基本目標である「農業者の所得増大と後継者の育成」「農業に理解の深い地域の創造」「総合事業を継続する経営基盤の確立」の達成と、「早期警戒制度」「自己改革実践サイクル」という2つの制度へ対応するため、組合員の皆様と役職員が一体となって「成長戦略」と「効率化戦略」を同時に進める“経営改革実践プラン”を実践してまいりました。

業務運営体制につきましては、年度当初に課題として認識した生産資材店舗と農機事業の体制整備に着手しました。生産資材店舗では、組合員・利用者の皆様へのサービス向上と効率化の両立と、併せて営農経済職員の育成を目指すため、東部営農センターと東部グリーンセンターを一体化して営業を開始しました。また、店舗の持続的運営のために北部・東部・西部グリーンセンターを一般資材店舗営業体制へと変更いたしました。農機事業では、持続性向上を実現するため1基幹センター3営業所体制へ移行し、併せて庭先でのトラブルの初期対応のため「農機の修理屋さん（サービスカー）」を稼働いたしました。

販売事業につきましては、6月の低温や8月の長雨により全体では計画未達となりましたが、アスパラガスは販売額2億円を達成し、花き全体の販売額は計画を達成することができました。

購買事業につきましては、昨年に引き続き農業機械の供給が伸長したこと等により、計画を達成することができました。

信用事業につきましては、3年ぶりとなる年金友の会の各種イベントの開催や、貸出金の提案活動強化により、貯金・貸出金残高ともに計画を達成することができました。

共済事業につきましては、「3Q訪問活動」を中心に「ひと・いえ・くるま・農業」の万全な保障提供の展開を行ってまいりましたが、計画未達となりました。

また、「季節のおいしい福袋お届け便」のリニューアルや、米粉入りパン・麺けひとめぼれの発売開始、昨年に引き続き開催した「新米直売会」や支店での「農産物直売会」の開催により消費拡大に努めました。さらに、JA秋田しんせい公式LINEに加えて営農情報LINEでの情報発信、営農支援プラットフォーム「あい作」の導入、YouTubeによる各種動画配信など、積極的にデジタル化に取り組みました。

その結果、事業総利益では36億39百万円で計画対比99.0%となり、当期剰余金では4億64百万円を計上することができました。また、経営の健全性を示す指標においては、自己資本比率14.75%、固定比率207.75%、不良債権比率0.57%となるなど財務基盤の強化・安定を図ることができました。

II. 経営概況

皆さまからご利用頂いている主な事業実績を記載しましたので、内容をご確認ください。

組合員および 出資金の状況		(単位：人、百万円)		
		令和5年3月末 (令和4年度末)	令和4年3月末 (令和3年度末)	増 減
正組合員	人数	9,388	9,705	△ 317
	出資金	4,339	4,468	△ 129
准組合員	人数	9,086	9,175	△ 89
	出資金	635	634	1
合 計	人数	18,474	18,880	△ 406
	出資金	5,102	5,222	△ 120

貯金および 貸出金の残高		(単位：百万円)		
		令和5年3月末 (令和4年度末)	令和4年3月末 (令和3年度末)	増 減
貯 金	貯 金	148,747	149,422	△ 675
	譲渡性	180	—	180
	合計	148,927	149,422	△ 495
貸出金	証 書	34,873	34,292	581
	その他	900	791	109
	合計	35,774	35,083	691

共済保有高 および 短期共済掛金		(単位：百万円)		
		令和5年3月末 (令和4年度末)	令和4年3月末 (令和3年度末)	増 減
長期共済 保有高	終身	98,702	103,508	△ 4,806
	養老	56,593	62,744	△ 6,151
	建更	184,463	186,516	△ 2,053
	その他	6,195	6,517	△ 322
	合計	345,955	359,287	△ 13,332
短期共済新契約掛金		1,442	1,527	△ 85

購買品供給高 および 販売品取扱高		(単位：百万円)		
		令和5年3月末 (令和4年度末)	令和4年3月末 (令和3年度末)	増 減
購買品供給・取扱高		3,953	3,773	180
販売品 取扱高	米	5,906	6,395	△ 489
	麦豆雑穀	36	32	4
	農林産物	1,160	1,124	36
	畜産物	1,864	1,978	△ 114
	合計	8,967	9,530	△ 563

Ⅲ. 貸借対照表・損益計算書

令和4年度末時点の財政状況と令和4年度の1年間の経営成績をご確認ください。

(単位：百万円)

貸借対照表		科 目 (資産の部)	令和5年3月末 (令和4年度末)	科 目 (負債の部)	令和5年3月末 (令和4年度末)
信用事業資産			142,225	信用事業負債	149,073
	うち 現金		1,220	うち 貯金・譲渡性	148,927
	うち 預金		85,622	共済事業負債	548
	うち 有価証券		19,399	経済事業負債	1,093
	うち 貸出金		35,774	うち 経済事業未払金	296
共済事業資産			10	うち 経済受託債務	739
経済事業資産			4,977	雑負債	362
	うち 経済事業未収金		1,847	諸引当金	346
	うち 経済受託債権		1,908	再評価に係る繰延税金負債	372
	うち 棚卸資産		1,007	負債の部合計	151,798
雑資産			452	組合員資本	10,410
固定資産			5,737	うち 出資金	5,102
	うち 有形固定資産		5,724	評価・換算差額等	474
	うち 無形固定資産		12	純資産の部合計	10,885
外部出資			9,168		
繰延税金資産			113		
資産の部合計			162,684	負債及び純資産の部合計	162,684

(単位：百万円)

損益計算書	科 目	令和4年度 自:令和4年4月 1日 至:令和5年3月31日
事業総利益		3,639
	うち 信用事業総利益	1,030
	うち 共済事業総利益	797
	うち 購買事業総利益	729
	うち 販売事業総利益	435
	うち 利用事業総利益	426
事業管理費		3,304
	うち 人件費	2,130
	うち 施設費	682
事業利益		335
事業外損益		216
経常利益		551
特別損益		△ 6
税引前当期利益		544
法人税等合計		79
当期剰余金		464
当期末処分剰余金		585

Ⅳ. 剰余金処分について

先の通常総代会で可決承認を頂きました、剰余金処分の内容をご確認ください。

(単位：円)

科 目	額
1. 当期末処分剰余金	585,621,998
2. 剰余金処分量	470,888,175
(1)利益準備金	120,000,000
(2)任意積立金	163,000,000
リスク管理積立金	163,000,000
(3)出資配当金	24,833,083
(4)利用高配当金	163,055,092
3. 次期繰越剰余金	114,733,823

- 出資配当は年0.5%の割合です。ただし、年度途中の増資及び新加入に係るものについては、日割り計算によっています。配当金は、源泉徴収を行った上で、出資予約貯金へ振り込むものとします。
- 利用高配当金の基準は以下のとおりです。
尚、利用高配当金は組合の事業を利用された分量（利用高）に応じて配当するものであり、その金額を普通貯金口座へ振り込むものとします。

項 目	配 当 基 準
米	令和4年度の販売数量30kg個あたり130円の割合
大豆	令和4年度の販売金額10千円あたり100円の割合
農 林 産 物	令和4年度の販売金額10千円あたり100円の割合
畜 産 物	令和4年度の販売金額10千円あたり100円の割合

3. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額25,000,000円が含まれています。

4. 任意積立金における目的積立金の種類及び積立目的、積立目標額、取崩基準等は以下のとおりです。

種 類	環 境 整 備 積 立 金	リ ス ク 管 理 積 立 金	農 業 経 営 支 援 積 立 金
積 立 目 的	将来の施設整備を図るための取得等及び除去又は環境費用に充てるための積立	貸出金及び有価証券運用のリスク負担、会計制変適用に関するリスク、および経営環境等の変化に起因する経営リスクに充てるための積立	地域農業の再生や持続的発展を目指し、農業経営継続支援に充てるための積立
積 立 目 標 額	500,000,000円	2,000,000,000円	200,000,000円
取 崩 基 準	施設整備の取組みにより費用支出が発生したときに取り崩すものとし、理事会の決議を経るものとする。	目的の範囲内でリスクが発生したときに取り崩すものとし、理事会の決議を経るものとする。	生産者の経営に重大な影響がある場合や農業支援に支出した経費相当額を取り崩すものとし、理事会の決議を経るものとする。
当 期 末 残 高	500,000,000円	1,430,000,000円	200,000,000円

※ 詳しくは、7月末にホームページ掲載予定の「ディスクロージャー 2023」でご確認ください。

※ 通常総代会資料を閲覧希望の方は、各支店に備え付けておりますので、お申し出ください。



〒015-8538

秋田県由利本荘市荒町字峙台 1 - 1

Tel:0184-27-1661 Fax:0184-27-1662

<https://www.akita-shinsei.or.jp/>



JA秋田しんせい
LINE公式アカウント
友だち募集中

JA秋田しんせい

公式YouTube

チャンネルはコチラ▶



← 毎月の広報や

営農情報専用 →



← 農機点検動画や栽培研修会の様子、
新商品の紹介 ♪
随時更新中～